

公益財団法人 立石科学技術振興財団
第8回（2024年度）立石賞公募のご案内

公益財団法人 立石科学技術振興財団では、財団設立20周年を記念して2010年に「立石賞」(Tateisi Prize)を創設しました。本賞は、エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進し、技術革新と人間重視の視点の両面から真に最適な社会環境の実現に寄与することを目的とし、またオムロン株式会社の創業者である立石一真氏および当財団の初代理事長 立石孝雄氏の産業・技術の発展に対する功績および人材の育成に対する貢献を記念する賞であります。このたび、第8回（2024年度）「立石賞」候補者を募集しますので、お知らせいたします。

--- 記 ---

1. 対象者および賞の種類

顕彰の対象は、エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進し、技術革新と人間重視の視点において、研究活動を発展させ、その成果を世のため人のために有効なレベルまで高め、社会に認知され、多くの人に享受されると期待できる状態をもって「顕著な業績」として、それを実現した研究者個人としています。

立石賞は、功績賞（Tateisi Prize, Achievement Award）と特別賞（Tateisi Prize, Grand Award）の2つで構成し。功績賞は、過去に当財団から研究助成を受けた研究者を対象とします。特別賞は、当財団からの助成を受けていない研究者であっても、趣意に沿った日本発の研究・技術開発において、上記「顕著な業績」をあげた研究者を対象としています。

立石賞功績賞の対象者：過去に当財団の研究助成を受け、顕著な研究業績をあげた者

立石賞特別賞の対象者：当財団の趣意に沿った日本発の研究・技術で顕著な業績をあげた者

2. 顕彰

顕彰は、賞状・賞牌および賞金（500万円）をもって行います。立石賞は隔年実施とし、1回につき立石賞功績賞2名程度、立石賞特別賞2名程度、合計4名程度への贈呈を予定しています。

3. 募集期間

2023年4月1日～2023年6月30日

4. 表彰式・記念講演

表彰式と受賞者による記念講演は、2024年秋を予定しています。

5. 推薦方法

推薦要項、推薦方法については、当財団ウェブサイトの立石賞のページをご確認ください。過去に推薦した候補者を推薦する場合は、そのときに提出された推薦書類を用いて再推薦いただけます。

立石賞特設ウェブサイト

<https://tateisiprize.org/>

立石賞公募のページ

<https://www.tateisi-f.org/tateisiprize/>

立石科学技術振興財団ウェブサイト

<https://www.tateisi-f.org/>



特設ウェブサイト



立石賞公募

6. 問合せ先

公募内容や推薦方法について、ご不明な点は当財団事務局まで、電話またはメールにてお問合せください。

〒600-8234 京都市下京区油小路通塩小路下る南不動堂町11番地

公益財団法人 立石科学技術振興財団 事務局

E-mail: info@tateisi-f.org TEL : 075-365-4771